

- No. 42 難しいと思ったこともすぐに投げ出さずに取り組もうとする。  
 No. 43 クラス全体での活動をみんなで楽しむ。 …元気な子ども…

## チーム対抗こま回し大会

仲間に支えられて

2月

### ☆ 視点に関わる背景 (2月頃までの状況) ☆

毎年恒例になっているので、「年長組になったら『引きごま』ができる!『こま回し大会』をしたい!」という憧れをもっている。(こまは個の取組による満足感や達成感を味わえる「もの」であるが、「こま回し大会」と称し、チームによる対抗戦にし、仲間で励まし合い、喜び合う状況づくりをしている。昨年の年長組の取組を見て、期待をしている。

### ☆ 接続期の状況 ☆

子どもの姿・子ども同士のかかわり	保育者の援助・視点
<p>学級での初めての「こま回し大会」が明日に迫っていた。                      保育室では朝からチームの仲間で声を掛け合い、あちこちで歓声を上げながらこま回しの練習に取り組んでいる。                      A子は、一人保育室の片隅で、じっと友だちのこま回しを見つめていた。こまは持ってはいるが、背中に隠している。                      B子「Aちゃんもやろう!」                      A子「いい!見てる!」                      B子「練習しないと負けちゃうよ!一緒にやろう!」                      A子「いいよ…だっていくらやっても回らないもん。」                      と、絞り出すように話すと、泣き出す。                      B子「あたしも最初は回らなかったけど、何回も練習したら回ようになったよ。ね!諦めないで頑張ろう!」                      C男「俺が教えてやるか!?!」                      D男「僕も入れて!」                      仲間が駆け寄ると、A子は涙を拭って、こまの糸を巻き始め、同じチームの仲間で練習を始めた。</p>	<p>○仲間関係を考慮しながらチーム編成を する。                      ○自分が「回せるようになりたいのに、練習をしてもなかなか回せない。困っている。」という気持ちを自ら率直に言いたくなるような状況づくりをし、仲間が駆け寄り、声を掛け合う様子を見守る。                      ○前日、チーム対抗戦「こま回し大会」を翌日何時からするか、学級の子もたちと話し合い、黒板に表示し、見通しをもって過ごせるようにする。</p> <p>○がつ○にち (○ようび)                      ○じ~「だい○かい・こままわしたかい」                      ○じ○ふん~「おおがたかるたたいかい」</p>
<p>大会が始まる。一人ずつ代表となって対戦を始めた。                      A子の番になった。緊張の面持ちであるが、「Aちゃん頑張れ~」と声を張り上げて応援しているチームの仲間の顔を見て微笑み、真剣に取り組んだ。                      回らず、悔しそうな表情であった。                      すると、C男「よし!俺が代わりに頑張るからな!」                      A子は「C君、頑張れ~!」とチームの仲間と一緒に応援する。                      C男が勝つと「C君、ありがとう!」と跳び上がって喜ぶ。                      「今日の優勝は○○チーム!」(A子のチーム)                      するとA子は「みんなありがとう!あたし、次頑張る!」</p>	<p>○チームの仲間で順番を決め、チームから一人ずつ代表選手が出て対戦する。最後まで回っていたチームにポイントが入る。                      ○トラブルが起きた時に子どもたちと話し合い、ルールが共通になっていく過程を大事に見守っていく。</p>

### ☆ 接続期の指導場面における配慮事項 ☆

一人一人の取組には経験の違いからも個人差が見られる。しかし、この時期、友だちの姿や言動に刺激を受け、大好きな仲間の励ましが支えになって、頑張ろうとする姿が見られる。また、互いのよさを認め合うことでそれぞれの自信になり、支え合う力となる。そのような力をどう引き出し、自分たちで主体的に遊びを進めようとする原動力となるかは、今まで培った支え合う仲間のつながりと、子どもたちに任せるといって温かく見守り支える保育者の姿勢が大切である。